

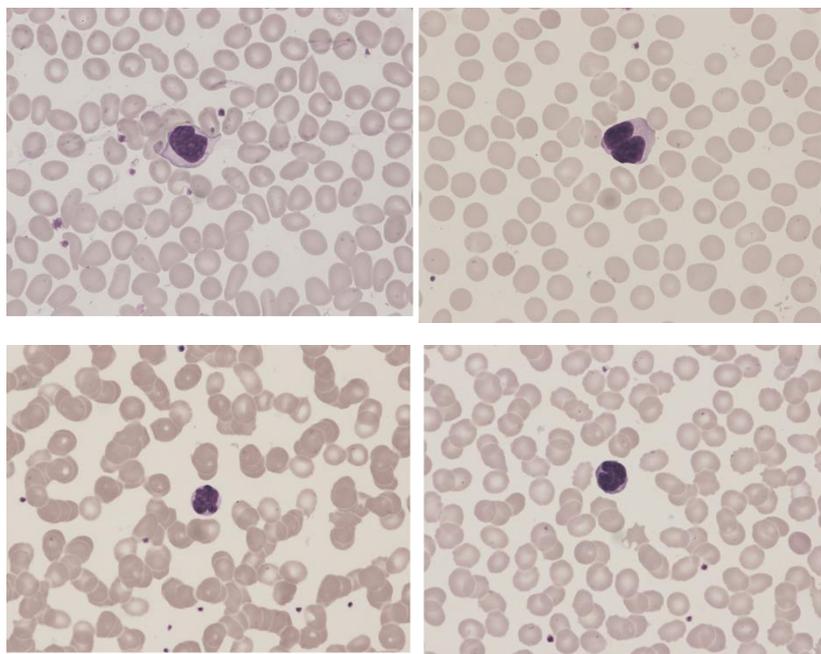
第 51 回血液形態研修会 解答と解説

7月22日（火）に行われた研修会の症例の追加データや解説の一部を掲載しています。  
復習等にお役立てください。

【症例 1】ATL くすぶり型

末梢血白血球分類

Myelo	0.0	%
Meta	0.0	%
Stab	2.0	%
Seg	30.0	%
Lymph	55.0	%
Mono	10.0	%
Eosin	2.0	%
Baso	0.0	%
Others	1.0	%



- HTLV-1(PA) : 256倍
- 可溶性IL-2レセプター : 1080(145~519U/ml)
- LDH : 218(115~245U/L)

### ATLの分類基準

	くすぶり型	慢性型	リンパ腫型	急性型	
抗HTLV-1抗体		陽性			
リンパ球数 (/μl)	4000未満	4000以上	4000未満	※	
異常リンパ球 (%)	5%以上	あり(b)	1%以下	あり	
花細胞	時折	時折	なし	あり	
LDH	正常上限の1.5倍以下	正常上限の2倍以下	※	※	
補正Ca値 (mEq/l)	正常	正常	※	※	
組織で確認されたリンパ節腫脹	なし	※	あり	※	
腫瘍病変	皮膚病変	※ ※	※	※	
	肺病変	※ ※	※	※	
	リンパ節の腫れ	なし	※	あり	※
	肝腫大	なし	※	※	※
	脾腫大	なし	※	※	※
	中枢神経	なし	なし	※	※
	骨	なし	なし	※	※
	腹水	なし	なし	※	※
	胸水	なし	なし	※	※
	消化管	なし	なし	※	※

## 【症例 2】巨赤芽球性貧血

- ①汎血球減少症
- ②正球性正色素性貧血
- ③血液像で過分葉好中球、H-Jolly body、赤芽球、涙滴、破碎、菲薄赤血球が出現。
- ③LDH、T-Bil、D-Bil高値、A1b低値、RET低値。
- ④嘔気、眩暈、覇気がない、アトピー様皮膚症状、白髪が目立つ（28歳）。

**MDS、巨赤芽球性貧血**etcが疑われた。（巨赤芽球性貧血にしてはMCVが...）

\*巨赤芽球性貧血はMCVが経験上、**120**を超える事が多い。

### 【骨髓検査】

e r s i t s h r o p o	Proerythroblast	1.2	Mono	1.0
	M.baso	2.6	Lympho	7.8
	M.poly	15.4	Plasma	1.6
	M.ortho	3.2	histiocyte	1.0
	N.baso	9.2	Phagocytes	0.2
	N.poly	6.0		
	N.ortho	3.6	M/E比	1.15
s G r a n u l o p o e s i		41.2	有核細胞数	195,800
	Myeloblast	1.0	巨核球数	140
	Promyelo	0.8		
	Myelo	4.4	所見	
	Meta	7.6	【赤芽球系】	【顆粒球系】
	Stab	11.2	巨赤芽球様細胞	巨大桿状核好中球
	Seg	16.8	多核赤芽球	巨大後骨髓球
	Immature Eo	3.8	H-Jolly Body	過分葉好中球
	Eo	1.4		輪状好中球
	Immature Baso	0.0	【巨核球系】	
Baso	0.2	過分葉巨核球、小型2核巨核球		
	47.2			

[10/9]

- VB12 **100**pg/ml[180~914]
- 葉酸 **1.3**ng/ml[3.1~]
- ハプトグロビン **10以下**
- フェリチン 245ng/ml[27~320]

[10/10]

- 表面マーカー (LLA CD45<sup>+</sup>-テイング<sup>+</sup>)  
CD13,CD33,CD34,HLA-DR陽性

[10/23]

- 染色体検査 (G-band)  
46,XY[20] (正常男性核型)

### 骨髄形態所見のまとめ

軽度過形成骨髄、巨核球数正常、脂肪滴正常

- 1) 赤芽球系  
①巨赤芽球様細胞、異常分葉赤芽球、多核赤芽球
- 2) 顆粒球系  
①過分葉好中球、巨大桿状核好中球、巨大後骨髄球
- 3) 巨核球系  
異常過分葉巨核球、2核小型巨核球
- 4) PO染色陰性好中球 (-)、巨赤芽球様細胞 PAS染色陰性  
Fe染色 (I型: **45%**、II型: **20%**、III型 (環状鉄芽球): **4%**  
(鉄芽球**69%**)

### まとめ

今回の症例ではMCVが正球性であったが、末梢血液像を見ると大赤血球があり、正球性になったのは菲薄赤血球や破碎赤血球があったからと考えられる。

MCVが100fl以下だからといって巨赤芽球性貧血を除外しないようにしなければならない。

## 【症例3】慢性骨髄性白血病

### 末梢血白血球分類

Blast	2	%
Pro-myelo	1	%
Myelo	4	%
Meta	1.7	%
Stab	7.3	%
Seg	61	%
Lymph	7	%
Mono	1.7	%
Eosino	6	%
Baso	8	%

Atypical-Ly	0.3	%
Abnormal-Ly		%
Other		%
Erythroblast		%
◆形態所見	過分葉好中球	
	巨大血小板	
	巨核球核影	

好中球アルカリフォスファターゼ染色  
(NAPスコア)

\* 検査結果

0型	I型	II型	III型	IV型	V型
44%	10%	26%	17%	3%	0%

陽性指数: 125 陽性率: 56%

腹部CT、VB<sub>12</sub>検査結果

- 胸腹部CT  
肝脾腫あり  
明らかなリンパ腫や腫瘤は認めない
- VB<sub>12</sub>: 7120pg/ml

骨 髄

NCC 66.9万/μl, MgK 88/μl			
赤芽球系	9.0%	Eo(幼若+)	5.6%
顆粒球系	87.6%	Ba(幼若+)	5.4%
M.blast	2.6%	Mono	0.8%
pro	8.4%	Ly	1.4%
myelo	19.4%	reticulum	1.0%
meta	12.0%	Megakario	0.2%
stab	18.8%		
seg	15.4%		

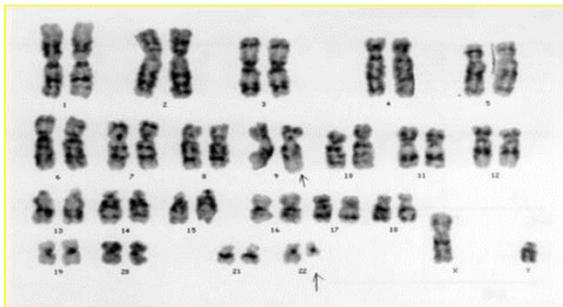
**細胞構成**  
顆粒球系細胞過形成  
(芽球~成熟好中球, 幼若含む好酸球・好塩基球系)

赤芽球形態異常 なし

**顆粒球形態異常**  
好中球系の低顆粒(脱顆粒)  
過分葉好中球

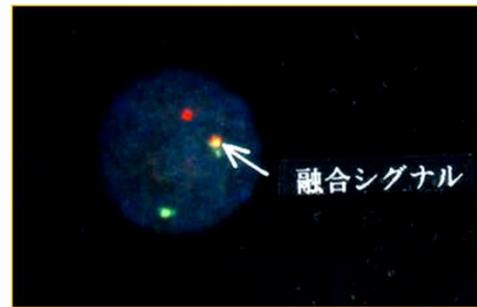
**巨核球形態異常**  
小型巨核球, 分離多核巨核球  
幼若巨核球, 巨大血小板

染色体検査結果



46,XY,t(9;22)(q34;q11)・・・20/20

遺伝子検査結果



BCR: グリーン ABL: オレンジ  
融合した場合黄色のシグナル

